

展望とお花見ハイキング、カタクリも見られるかも

堂平山～笠山

実施日 2016年4月3日(日)
 天候 曇り後晴れ
 リーダー 白石 恵美子
 参加者 涌井良明、白石恵美子、伊藤久雄、石原勝正、白石佐恵、宮崎敏男、向山博子、小名秀鋭、柴田正喜、渡邊悦子、G(白石昭子、白石絢子、荒川美穂) 計13名

費用 1,604円(東武線・池袋起算)
 1,120円 計2,724円

タイム 白石車庫(9:50~10:03)白石峠(11:02~11:10)剣ヶ峰(11:26)堂平山(11:46~12:30)笠山峠(12:50)笠山西峰(13:20)笠山東峰(13:25~13:35)皆谷BS(14:58~15:44)小川町 行動時間 4時間55分

朝起きるとかなりの雨。「雨降ってますが山行は実施しますか」とのメールに暫し悩むが、予報は曇りなので、とりあえず行っ



てみることに。小川町に着く頃には雨も止み、降った形跡もない。満員のバスに揺られ40分弱。バスを降り、進行方向へ。バ

ス停から約700m(10分)程で、左側に「笠山」方面に続く「林道笠山線」が表れる。この道を行くと「七重峠」に出てしまうので、やり過ぎ直進する。

白石峠方向へ暫くは車道を行き、途中から山道に入る。1時間ほどであずま屋のある白石峠(車道と交差している)に到着。大きな石の「槻川源流の碑」がある。

東屋から左にほぼ直角に登る細い山道があり、15分ほどで剣ヶ峰に着く。「剣ヶ峰大神、大山?

命、摩利支天」と刻まれた石碑が電波塔の陰にひっそりと建っている。

電波塔の手前の急な丸太の木段を下り、車道に出る。



その先左ガードレール脇から「森林学習道」と書かれた山道に入る。この道は何度か車道に出るが、「森林学習道」の標

識に従って歩く。まもなく天文台のある堂平山に着く。広く芝生に覆われている。



360度遮るものがないので、空気の澄んでいる時は、東に関東秩父の山々が見られるが、残念ながら今日は少々霞んで

いる。風を除けて昼食にする。

その後、ハンググライダーの練習場の脇を通ってやがて林道に出たところが七重峠。そのまま林道を横切り、笠山への登山道に入る。すぐに笠山峠に出る。

ガードレールの端から入るとすぐに白石への分岐をやりすぎし、直進すると尾根の登りになり、30分程で標高837mの「笠山」の標識があるピークに着く。



ここは西峰で、本当の山頂はそこから5分程の東峰で、標高が5m程高く、笠山神社がある。暫し展望を楽しんでから西峰に戻り、証拠写真を撮り、皆谷バス停



へと下り始める。車道に出ると、「萩平」という標識が右を指しているが、突っ切って「東秩父村」という標識のある細い急坂を下り、何度か車

道、登山道の出入りを繰り返す。

カタクリの群生地が何か所かあり、皆夢中でカメラのシャッターを押す。いい写真を撮るために名カメラマンは寝転がったり大変だ。最後の車道の下りは、桜、桃、梅、名前はわからないが黄色い花など、春爛漫を味わいながら、今日のゴール、皆谷バス停に到着。

花があると単調な下りも飽きなくて楽しいし、今日の山行のタイトルが看板倒れにならなくて良かったとリーダーは胸を撫で下ろす。

一緒に歩いて下さった皆さん、お疲れ様でした。また、よろしくお願ひします。

(記・白石 恵美子)

(写真提供・涌井良明/伊藤久雄)